

## (1) 研究主題

佐賀県小・中学校学習状況調査から見える課題の解決に向けた小学校社会科の授業改善

## (2) 小学校社会科における課題

平成26年度及び平成27年度の佐賀県小・中学校学習状況調査[12月調査]（以下、県調査）Web報告書から、小学校社会科における課題を整理すると、次の2点になります。

### 社会的な思考・判断・表現

- ・資料から読み取った情報を比較したり関連付けたりして、社会的事象の特色や相互の関連、意味（目的、特徴、働き、役割、因果関係、条件など）を考え、表現すること。

### 社会的事象についての知識・理解

- ・社会的事象についての基礎的な知識を身に付けること。

## (3) 課題の解決に向けて児童に必要な力とは

上記の課題の解決に向けて児童に身に付けさせる力を、次のように整理しました。

### 社会科における思考力・判断力

- ・もっている知識や調べて分かったことを根拠として社会的事象の特色や相互の関連、意味を多面的、総合的に考える力

### 社会科における表現力

- ・習得した知識を活用して社会的事象の特色や相互の関連、意味について分かったことや考えたことを説明したり、論述したりする力

### 社会科における知識を身に付け、理解する力

- ・思考や表現などの過程を通して、基礎的な知識を身に付けながら社会的事象の特色や相互の関連、意味を理解する力

## (4) 研究の目標

小学校社会科における思考力・判断力・表現力及び社会的事象の特色や相互の関連、意味を理解する力を育成する効果的な授業改善策を探る。

## (5) 研究の方法と内容

- ・平成26年度及び平成27年度の県調査[12月調査]の結果を基に、研究委員の所属校における実態調査を行い、その解答傾向を分析することで、各校の具体的な課題解決に向けて、児童に必要な力を明らかにしました。
- ・明らかにした各校の児童に必要な力に関する授業改善策として、平成25・26年度のプロジェクト研究で取り組んだ「意思決定を取り入れた討論型の学習」を基に、単元計画を作成し、研究委員の所属校ごとの具体的な手立てを考案しました。
- ・考案した具体的な手立てを取り入れた授業展開案、ワークシート、教材等を作成し、研究委員の所属校において検証授業を行い、授業改善の効果についての検証を試みました。
- ・検証授業においては、県内の教職員に公開し、研究の妥当性を協議するとともに授業改善策の修正を行い、「授業改善に向けて教師が意識する3つのポイント」「授業に取り入れたい改善策」「実践事例1～6」としてWebサイトで提案しています。

[※詳細は、こちらをクリック（本研究のサイトマップへリンクしています。）](#)

## 参考文献

- ・佐賀県教育委員会 『平成26年度佐賀県小・中学校学習状況調査[12月調査]結果報告（社会科）』  
平成27年2月  
[http://www.saga-ed.jp/kenkyu/scholastic\\_achievements\\_analysis/H26\\_12\\_Webreport\\_center/documents/h26\\_12\\_shakai.pdf](http://www.saga-ed.jp/kenkyu/scholastic_achievements_analysis/H26_12_Webreport_center/documents/h26_12_shakai.pdf)
- ・佐賀県教育委員会 『平成27年度佐賀県小・中学校学習状況調査[12月調査]結果報告（社会科）』  
平成28年2月  
[http://www.saga-ed.jp/kenkyu/scholastic\\_achievements\\_analysis/H27\\_12\\_Webreport\\_center/documents/H27\\_12\\_shakai.pdf](http://www.saga-ed.jp/kenkyu/scholastic_achievements_analysis/H27_12_Webreport_center/documents/H27_12_shakai.pdf)